

優秀賞

おもいやり気持ち共有ゲーム

門倉 春樹 (小学5年生：東京都)

悩みを持っている人が悩んでいる時に、悩んでるって人に言うのは、凄く難しい事だと思います。どうしてかということ、自分自身が辛いなと思っている事について、人になんで辛いのか伝えて、受け入れて貰えなくて、もっと辛い気持ちになるかもしれないし、誰かに相談する力もでなかったりします。

悩んだり、辛いなと思っている本人が気づかなくても大丈夫？って相手を気遣いたい人が助けられるようなゲームがあったらいいなと思います。僕は、去年おせっかいをして、失敗して学んだらいいかなと提案しましたが悩み事は、何で悩んでるかわからないから、どうしたらいいかわからないことが多いけど間違えても良かったり、間違えたら面白くなったりする環境でどんな悩みがあって、どれくらい深く悩んでるかわかってどうしてほしいのか？分かるようなゲームを考えました。何かやってあげたいけどおせっかいになってきかわれない為に自分がやろうとしたことが間違った事にならない様にサポートするゲームです。

データベースと組み合わせると、もっとシンプルな仕様になると思います。優しい人が声をかけて悩んでいる人が減るといいなと思います。